

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	原小学校	八本松町原11407番地5	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.86 Is/Iso=1.22 CTU・SD=0.34	耐震改修済	-	Iso=0.7(市の指定による)
	普通教室棟 (棟番号⑧)							
	配膳室 (棟番号⑨)							
	管理特別教室棟 (棟番号⑩)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Iso=1.01 CTU・SD=0.27	耐震改修済	-	Iso=0.7(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
2	高屋西小学校	高屋町中島582番地	小学校					
	棟⑩-1			別表2(5-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is=0.77 Is/Iso=1.10 CT・SD=0.35	耐震改修済	—	Iso=0.70(市の指定による)
	管理特別教室棟 (棟番号⑩-4)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Iso=1.01 CTU・SD=0.45	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による) G=1.1

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
3	東西条小学校	西条吉行東一丁目2番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Is0=1.01 CTU・SD=0.65	耐震改修済	-	Iso=0.70(市の指定による)
	校舎①-1							
	校舎①-1、-2							
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Is0=1.01 CTU・SD=0.41	耐震改修済	-	Iso=0.70(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
4	平岩小学校	西条町寺家521番地9	小学校					
	管理普通教室棟 (棟番号①)			別表2(5-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is=0.90 Is/Iso=1.28 CT・SD=0.30	耐震改修済	—	Iso=0.70(市の指定による)
	特別教室棟 (棟番号①)			別表2(5-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is=1.16 Is/Iso=1.65 CT・SD=0.36	—	—	Iso=0.70(市の指定による)
	給食棟 (棟番号①)			別表2(5-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is=1.49 Is/Iso=2.12 CT・SD=1.39	—	—	Iso=0.70(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
	昇降口棟 (棟番号①)				別表2(5-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is=0.71 Is/Is0=1.01 CT・SD=0.36	耐震改修済	—	Iso=0.70(市の指定による)
5	御園宇小学校		西条町御園宇8544番地6	小学校	/				
	棟番号①-1				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.70 Is/Is0=1.00 CTU・SD=0.39	耐震改修済	—	Iso=0.70(市の指定による)
	棟番号①-2				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.70 Is/Is0=1.00 CTU・SD=0.39	—	—	Iso=0.70(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
6	三津小学校	安芸津町三津4680番地	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.81 Is/Is0=1.15 CTU・SD=0.27	耐震改修済	-	Iso=0.70(市の指定による)
7	風早小学校	安芸津町風早789番地	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Is0=1.01 CTU・SD=0.31	耐震改修済	-	Iso=0.7(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
8	西条中学校	西条町寺家6466番地	中学校					
	管理普通教室棟 (棟番号⑮-1)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.72 Is/Iso=1.02 CTU・SD=0.41	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による)
	管理普通教室棟 (棟番号⑮-2)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.72 Is/Iso=1.02 CTU・SD=0.41	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による)
	玄関棟 (棟番号⑮-3)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.80 Is/Iso=1.14 CTU・SD=0.32	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による)
	特別教室棟 (棟番号⑯-1)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.74 Is/Iso=1.05 CTU・SD=0.38	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
	配膳室棟 (棟番号10-2)				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.81 Is/Is0=1.15 CTU・SD=0.49	耐震改修済	-	Is0=0.7(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
9	向陽中学校	西条町大沢25番地2	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Iso=1.01 CTU・SD=0.27	耐震改修済	-	Iso=0.7(市の指定による)
	中校舎棟 (棟番号⑪)							
	玄関棟 (棟番号⑫)							
	北校舎棟 (棟番号⑬)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Iso=1.01 CTU・SD=0.31	耐震改修済	-	Iso=0.70(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
10	八本松中学校	八本松南二丁目2番1号	中学校					
	棟番号1-1			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Iso=1.08 CTU・SD=0.43	耐震改修済	—	Iso=0.70(市の指定による)
	棟番号1-2			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Iso=1.08 CTU・SD=0.43	耐震改修済	—	Iso=0.70(市の指定による)
	特別教室棟 (棟番号②)			別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断基準」(1996年版)	Is=1.09 q=3.64	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による)
	普通教室棟 (棟番号⑦)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.73 Is/Iso=1.04 CTU・SD=0.27	—	—	Iso=0.7(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
11	志和中学校	志和町志和西1432番地	中学校					
	管理普通教室棟 (棟番号⑭)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.72 Is/Iso=1.02 CTU・SD=0.51	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による)
	管理普通教室棟 (棟番号⑯)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.72 Is/Iso=1.02 CTU・SD=0.32	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による)

【幼稚園又は小学校等】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
12	高屋中学校	高屋町中島760番地	中学校					
	管理普通教室棟 (棟番号24-1)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Iso=1.01 CTU・SD=0.52	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による)
	特別教室棟 (棟番号25)			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.74 Is/Iso=1.05 CTU・SD=0.45	耐震改修済	—	Iso=0.7(市の指定による)

## 附表 耐震診断の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価(抜粋)

別表2

耐震診断の方法		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
		I	II	III
		(地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。)	(地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。)	(地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。)
(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版, 2011年版)	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
(5-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_s / I_{so} < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s / I_{so}$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$
				$1.25 < C_T \cdot S_D$
(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s / I_{so} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s / I_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$

※別表1, 2の構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生じる恐れは少なく、倒壊するおそれはない。

※別表2に掲げる耐震診断の方法のうち、(4-1)から(5-6)、(11)(12)の方法における安全性の区分については、補正係数(表中のU及び $I_{so}$ を算出する際に用いるU)を1.0とした場合を示している。

※特記無き限り、地域係数 $Z=0.9$ 、補正係数 $G=1.0$ 、 $U=1.0$ として耐震診断されています。